



## より良い授業を目指す教員研修の取組み ～ Teams「研修実践シェア」から ～

日本国内の学校においては、教育基本法をはじめとした法令により、学校の教員は「研究と修養に努めること」が義務とされており、職務上の公的な研修から私的な任意団体による研修など、さまざまな研修の機会を得て、日々の授業の改善・充実に努めています。教師相互の学び合いの文化は広く浸透し、日本の学校教育は国際的にもたいへん高い水準を維持してきたと言われています。

一方、在外教育施設の教員については、海外子女教育財団をはじめとした各種団体の主催するオンライン研修も行われてはいるものの、自らの指導技術を磨く研修の機会が少ない現状にあります。

バンクーバー補習授業校においては、教師の学び合いを促進する研修の取組みの一つとして、チームコミュニケーションツール Teams を活用し「研修実践シェア」に取り組んでいます。

計算力向上の継続的な実践、分かりやすい板書の実例、授業で活用できるプリント、社会科への関心を高めるサイトなどを共有し合い、より良い授業の実現を目指しています。今回はその一端を紹介します。

**校内研修における自主研修の実践経過の共有**

Vancouver Japanese School  
年度当初に個人の課題として「一週間の指導内容をたった2時間で指導するという限られた授業時間の中で、いかに児童一人ひとりに、主体的に考え、深める時間を確保できる授業を行えるか工夫する」としました。  
そのために、特に児童一人一人に主体的に考え深める授業をというところに焦点を絞り、今年度は算数を中心に実践しています。具体的にか次の通りです

- ★児童が落ち着いて問題に取り組み、考え深める流れを定着させるために、授業の流れを決めて毎回同じようにする。①問題→②めあて→③見直し→④考え深める→⑤考えの交流→⑥まとめ→⑦練習問題
- ★③の時間をしっかりととり、その手立ても丁寧に指導する。
- ★④の時間をしっかりととり、学級の友達とともに学習していることの素晴らしいさ実感させることでモチベーションにもつながる。
- ★④のために発表ボードを使用する。

10/26の参観の時の板書の一部を共有します。  
なかなか、ここだけでは伝わらないものもありますので、何ご質問等ありましたらいつでも声をかけていただき、私自身も研修させていただきます。  
よろしくお願います。  
表示数を減らす

**板書実例の共有**

**便利ウェブサイト【小学校全学年 算数 ふたば問題集】**

Vancouver Japanese School  
お疲れ様です。ぜひ皆さん、このチャネルに実践や情報をシェアしてください。

下記リンクは、「ふたば問題集」というサイトです。https://futaba-workbook.com/  
○小学校算数限定です。指導要領の学習事項、教科書の内容にとっても丁寧に合わせて作られています。  
○宿題向けにもなりますが、授業前の教材研究や、授業の前学年や前時の復習などに便利です。  
○学校で印刷して授業で使うなどの使用も許可しています。  
○一枚ずつの単元を分ける範囲が、補習校の1時間のペースに合わせてあります。→授業中の復習に便利  
○「学年別」と「カテゴリ別」というボタンがあり、「カテゴリ別」が秀逸で、例えば「小数」と選ぶと、小1から小6までの小数の単元に分けて分かりやすく教材がすべて並びます。なので、どんな問題が得意なのか、  
ばつと分かりやすく、教問を選んで練習して、既習事項の復習を授業の最初に解らせることもできます。  
「前の学年でどんな問題解いたのかな？」というとき、便利です。（私、  
問題がすっかり分りやすいサイトに助けられています。）  
○キャラクターがかわいくて、癒し系！

試合と人数(男)	勝った数(男)
A	5
B	6
C	10
D	5

無料で使える算数問題集

小学生の無料算数プリント【ふたば問題集】  
今制作アカウント  
小学生の無料算数学習プリント、  
て、お好きなプリントをクリックして！

**活用できる  
サイトの共有**

**計算能力向上の取り組み**

- 準備
  - 高専部1年に対して  
整式の展開と因数分解の計算問題に限定し、難易度の違いで5レベルの問題（基本から 大学入試問題まで）10セット用意した。
  - 高専部2年3年に対して  
3年間で学ぶすべての単元からの計算問題（1枚あたり1問から10問）を60枚用意
- 実施（15分）  
1時間当たり10分で1枚の計算問題を解かせ、5分間で問題の解説を行う。彼ら彼女らができなかった問題を取り上げ、どんな公式が使われ、どのような工夫して解答するかを納得するまで解説する。
- 評価  
全問中何問正解したかをみるのではなく、何問正しい考え方ができたかをみる。
- 前期までの結果  
4月当初、1年生では、2年3年生では、が正しい考え方をしていた。9月では1年生では平均、2年3年生では、と向上が見られた。
- 考察  
少しは同じものが、日本の土着を体験する生徒、日本の土着を体験する生徒、1年生の向上は驚かす。各学年の生徒、まだ中絶



※ 今年度、小学部5年生以上の児童生徒には、先生の授業についての評価「授業をより良くするためのアンケート」をWeb調査の形態で実施する予定です。

# 人との関りを通して育つ

11月16日（土）、小学部2年生の児童が、お気に入りの絵本を幼稚部の子どもたちに紹介する活動を実施しました。

2年生の児童が絵本のページを見せながら読み聞かせ、幼稚部の子たちは興味深そうに見入っていました。2年生が幼児に対して丁寧に優しく接したり、心をこめて読み聞かせたりする姿を目にした教師からは、驚きと賞賛の声が聞かれました。

異年齢の子どもたちの交流を通じて、大きな子は小さな子をいたわり守る。小さな子は大きな子に感謝し憧れる。そんな関りを通して、人と関わることの楽しさを感じさせながら、ゆっくりと社会性を育みたいものです。



## 令和7年度 授業日の設定について

バンクーバー補習授業校においては、日曜授業3日間を含め年間45日間にわたる授業日を設定しております。必然的に、現地校の長期休業とはずれが生じてしまうことについて、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

月	日（曜）
4月	6日（日）入学式・始業式 12日（土）19日（土）26日（土）
5月	3日（土）10日（土）17日（土）24日（土）31日（土）
6月	7日（土）14日（土）21日（土）28日（土）
7月	5日（土）12日（土）13日（日）運動会
8月	23日（土）30日（土）
9月	6日（土）13日（土）20日（土）27日（土）
10月	4日（土）11日（土）18日（土）25日（土）
11月	1日（土）8日（土）15日（土）22日（土）29日（土）
12月	6日（土）13日（土）20日（土）
1月	10日（土）17日（土）24日（土）31日（土）
2月	7日（土）14日（土）21日（土）28日（土）
3月	7日（土）14日（土）15日（日）修了式・卒業式・離任式